

第222回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日時 令和2年4月16日（木）13:28～15:54
場所 事務局特別会議室（4階）

（前回議事要旨確認）

第221回教育研究評議会（定例）（R2.3.19開催）

議題1. 学生の懲戒について（資料1）（資料席上配付：回収）

議題2. 教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について（資料2）

議題3. 第3期中期目標期間の教育研究評価に係る実績報告書（研究業績説明書（原案））の確認について（資料3）

議題4. 徳之島3町（徳之島町・天城町・伊仙町）との包括連携に関する協定について（資料4）

議題5. 国立大学法人鹿児島大学受託研究取扱規則等の一部改正について（資料5）

議題6. 大学間学術交流協定の締結について（資料6）

報告事項1. 勤務時間・休暇管理システムの導入について（資料7）

報告事項2. 女性研究者在籍状況等（令和2年4月1日現在）について（資料8）

報告事項3. 文部科学省科学技術人材育成費補助事業 令和2年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）申請について（資料9）

報告事項4. 「THE世界大学ランキング日本版2020」について（資料10）

報告事項5. kadai メールサービス利用規約の改定について（資料11）

報告事項6. 2019年度 学生／教職員向け情報セキュリティ自己点検結果報告について（資料12）

報告事項7. 国家試験の合格状況について（資料13）

報告事項8. 令和2年3月卒業（修了）者の進路状況について（4月1日現在）（資料14）

報告事項9. 令和2年度入試状況（学部）について（資料15）

報告事項10. 令和2年度学内予算編成方針について（資料16）

報告事項11. 令和2年度学内当初予算について（資料17）

報告事項12. 委員会報告（開催済）

（教育）

① 令和元年度第10回教務委員会（R2.3.24）（資料18）

② 令和元年度第10回共通教育委員会（R2.3.19）（資料19）

（国際）

③ 令和元年度第11回国際交流委員会（R2.3.16）（資料20）

（研究）

④ 令和元年度第2回環境安全委員会（R2.3.23）（資料21）

その他

[出席委員] 24名

佐野学長

（理事）馬場、越塩、岩井、武隈、山木

（副学長）渡邊

（学部長等）松田、有倉、岡村、河野、西村、木下、橋本、佐久間、三角、坂本、本間、於保、宇都宮、寺田、池田、橋口、森

[欠席評議員] 0名
(理事)
(学部長等)

[オブザーバー]

伊牟田監事、萩元理事、前田学長補佐（議題1のみ）

冒頭、学長から新しい評議員の紹介があった。また、総務部長から、新任部課長等の紹介があった。

引き続き、令和2年3月19日開催の第221回（定例）教育研究評議会の議事要旨（案）の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 学生の懲戒について（資料1）（資料席上配付：回収）

学長から、学生の懲戒について諮られ、武隈理事及び前田学長補佐から、学生の試験不正行為（カンニング）に係る懲戒事案に関しての経緯等について、資料に基づき説明があり、審議の結果、懲戒処分として「停学7日（停学の期間は修業年限に含める。）」とすることが了承された。

最後に、本事案については守秘義務が課せられていることが確認された。

議題2. 教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について（資料2）

学長から、教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について、教育研究評議会評議員の交代により、令和2年4月1日から教育研究評議会が推薦する学長選考会議委員3名の欠員が生じていることから、欠員補充のための選出を行いたい旨説明があった。

なお、学長選考会議議長から依頼のあった「教育研究評議会からの学長選考会議委員の選出について」説明があった。

また、具体的な選出方法については、平成31年4月18日開催の第211回教育研究評議会で承認された「国立大学法人鹿児島大学教育研究評議会における学長選考会議委員の選出に関する申合せ」に基づき選出することが確認され、次のとおり投票することとなった。

- ①第2第1項に基づき、委員の任期は設定しないものとし、欠員が生じたときは、その欠員分について補充の委員、今回は3名の選出を、本日の教育研究評議会で行うものとする。
- ②第3第1項に基づき、補充する委員は、学長及び理事を除く評議員のうちから、補充する委員数の単記又は連記無記名投票により選出するものとする。
- ③同第2項に基づき、前項の投票は、評議員により行うものとする。
- ④同第3項に基づき、投票は、別紙投票用紙に、今回は3名に丸を付ける形で行うこととし、無記入又は4名以上若しくは2名以下に丸が付された投票は無効とする。
- ⑤同第4項に基づき、末位得票同数の場合は、末位得票同数者による決選投票を行うものとする。

投票後、佐久間評議員、坂本評議員の立ち合いによる開票の結果、投票総数24票、有効投票数24票で、得票数上位3名の松田評議員（法文学部長）、有倉評議員（教育学部長）及び西村評議員（歯学部長）が学長選考会議委員として選出された。

議題3. 第3期中期目標期間の教育研究評価に係る実績報告書（研究業績説明書（原案））の確認について（資料3）

学長から、第3期中期目標期間の教育研究評価に係る実績報告書（研究業績説明書（原案））の確認について諮られ、岩井理事から、第3期中期目標期間における研究業績説明書は、（独）大学改革

支援・学位授与機構に提出するために原案をとりまとめたこと、提出期限が4月24日（金）17時までになっていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、5月29日（金）に変更になったこと、トップ10論文の整合性を確認したこと等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

なお、修正等については学長一任とすることが確認された。

議題4. 徳之島3町（徳之島町・天城町・伊仙町）との包括連携に関する協定について（資料4）

学長から、徳之島3町（徳之島町・天城町・伊仙町）との包括連携に関する協定について諮られ、岩井理事から、徳之島の徳之島町、天城町及び伊仙町の3町より幅広い分野での連携及び協力事項の提案があり、相互の資源や機能等を活用して地域の諸課題に取り組み、地域の発展に寄与するため、徳之島3町と本学との包括連携に関する協定を締結したい旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題5. 国立大学法人鹿児島大学受託研究取扱規則等の一部改正について（資料5）

学長から、国立大学法人鹿児島大学受託研究取扱規則等の一部改正について諮られ、岩井理事から、受託研究及び共同研究の研究経費により取得した設備の帰属の取扱いの見直し等に伴い、「受託研究取扱規則」、「共同研究取扱規則」及び「共同研究講座及び共同研究部門に関する規則」の一部改正を行う旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題6. 大学間学術交流協定の締結について（資料6）

学長から、大学間学術交流協定の締結について諮られ、馬場理事から、大学院医歯学総合研究科長よりシンド大学との大学間学術交流協定の締結について申請があり審議願うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1. 勤務時間・休暇管理システムの導入について（資料7）

越塩理事から、勤務時間・休暇管理システムの導入について、是正勧告対応、労働安全衛生法改正対応及び勤務時間管理の業務改善に資するため、令和3年4月1日から勤務時間・休暇管理システムの導入する予定であること等資料に基づき説明があった。

報告事項2. 女性研究者在籍状況等（令和2年4月1日現在）について（資料8）

越塩理事から、令和2年4月1日現在の女性研究者在籍状況等について、資料に基づき説明があった。

報告事項3. 文部科学省科学技術人材育成費補助事業 令和2年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）申請について（資料9）

越塩理事及び馬場理事から、文部科学省科学技術人材育成費補助事業 令和2年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）申請について、本学の女性・若手研究者の先端的な研究力及び国際力を向上させ、女性研究者や上位職に占める女性教員の比率を増やし、ダイバーシティ研究環境実現を加速させるため、先端型のダイバーシティ研究環境実現イニシアティブに申請する旨資料に基づき説明があった。

報告事項4. 「THE 世界大学ランキング日本版2020」について（資料10）

岩井理事から、「THE 世界大学ランキング日本版2020」について、資料に基づき説明があった。

報告事項5. kadai メールサービス利用規約の改定について（資料11）

森副学長から、kadai メールサービス利用規約について、継続利用の改定等資料に基づき説明があった。

報告事項 6. 2019 年度 学生／教職員向け情報セキュリティ自己点検結果報告について（資料 1 2）
森副学長から、2019 年度 学生／教職員向け情報セキュリティ自己点検結果報告について、資料に基づき説明があった。

報告事項 7. 国家試験の合格状況について（資料 1 3）
武隈理事から、国家試験の合格状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 8. 令和 2 年 3 月卒業（修了）者の進路状況について（4 月 1 日現在）（資料 1 4）
武隈理事から、4 月 1 日現在の令和 2 年 3 月卒業（修了）者の進路状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 9. 令和 2 年度入試状況（学部）について（資料 1 5）
武隈理事から、令和 2 年度入試状況（学部）について、資料に基づき説明があった。

報告事項 1 0. 令和 2 年度学内予算編成方針について（資料 1 6）
山木理事から、令和 2 年度学内予算編成方針について、経営協議会及び役員会です承され、3 月 27 日に予算管理責任者（部局長等）へ通知した旨資料に基づき説明があった。
なお、令和元年度予算の余剰金を新型コロナウイルス対策に支出する予定である旨併せて説明があった。

報告事項 1 1. 令和 2 年度学内当初予算について（資料 1 7）
山木理事から、令和 2 年度学内当初予算について、今年度は文部科学省から成果を中心とする実績状況に基づき配分されており、本学も同様に成果実績が予算配分に反映される仕組みを導入して令和 2 年度学内当初予算配分案を作成し、経営協議会及び役員会です承され、3 月 27 日に予算管理責任者（部局長等）へ通知した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 1 2. 委員会報告（開催済）
学長から、下記①から④の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

（教育）

- ① 令和元年度第 10 回教務委員会（R2. 3. 24）（資料 1 8）
- ② 令和元年度第 10 回共通教育委員会（R2. 3. 19）（資料 1 9）

（国際）

- ③ 令和元年度第 11 回国際交流委員会（R2. 3. 16）（資料 2 0）

（研究）

- ④ 令和元年度第 2 回環境安全委員会（R2. 3. 23）（資料 2 1）

その他

1. 本学学生に係る新型コロナウイルス感染症対応フローチャート（第 1 版）の作成について
武隈理事から、本学学生に係る新型コロナウイルス感染症対応フローチャート（第 1 版）について、資料に基づき説明があり、内容を一部修正して、部局等で掲示し学生へ周知することとなった。
2. 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う教職員のテレワーク勤務の実施について
越塩理事から、鹿児島県における新型コロナウイルスの感染拡大に備え、本学における業務継続の確保及び政府からの「出勤者 7 割削減を実現するための要請」に対応するため、教職員のテレワーク（在宅勤務）による勤務（出勤とテレワークを適宜交替等）を可能とすること、実施の判断は各部局等の長が行うこと、対象は非常勤職員、派遣職員等を含む全教職員とし、実施期間は 4 月 20

日（月）以降順次開始し、5月22日（金）までとするが状況により延長すること等資料に基づき説明があった。

引き続き、総務部長から、新型コロナウイルス対策に係る当面の事務体制の方針について、1日交替のテレワーク（在宅勤務）での勤務、各部局等の空きスペース及び全学共用スペース等を利用した分散勤務並びに時差出勤の活用等を検討していること等資料に基づき説明があった。

森副学長から、テレワーク（在宅勤務）する際の自宅パソコン等の環境、遠隔事業、WEB会議システム等について注意点等説明があった。

学長から、今後、会議等はWEB会議システムを利用した開催を検討していること等説明があった。

図書館長から、図書館の新型コロナウイルス対策に伴う、現在の利用状況等について説明があった。

次回の教育研究評議会（定例）は、令和2年5月21日（木）13時30分からとなった。